

2023 年度日本統計学会スポーツデータサイエンス分科会における

スポーツデータサイエンスコンペティション審査会(柔道部門)での入賞獲得

陸 焯 (理工学研究科 博士前期課程 1 年次), 盛 拓矢 (〃 2 年次)
北島 栄司 (理工学研究科 博士後期課程 3 年次), 宮田 龍太 (工学部 助教)

【概要】 2024/1/6, 7 に中央大学で開催された表題の研究会(主催は日本統計学会スポーツデータサイエンス分科会と情報・システム研究機構統計数理研究所)に工学部宮田研の学生チームが参加し、柔道部門で入賞しました。この研究会は共通の実データ(スポーツ分野)を元に参加者が分析を競うもので、本チームは提供データを使って、動画に映った選手の動きから今かけた投げ技を一本と判定すべきかを予測するモデルを構築しました。

「趣旨」より

SDSC2023

(前略)そして、スポーツの場に存在する問題解決に真に寄与することをさらに重視し、データ分析のフェーズだけでなく、データの取得やその効果的な利活用を促進するシステムの設計・開発等も含めた、スポーツデータを利用したスポーツの場の問題解決を競う「スポーツデータサイエンスコンペティション」を開催する運びとなりました。

本コンペティションでは、効果的にデータ分析手法を利用できているかやその利用方法の妥当性などのデータアナリシスの面だけでなく、スポーツの場における問題の選定や定義、データ分析課題への落とし込み、データ分析結果から導かれるアクションの具体性、そしてそのアクションで期待される問題解決の効果なども含めて評価します。

図 1：スポーツデータサイエンスコンペティションの概要 (詳細は <https://sports.ywebsys.net/about.html>)。

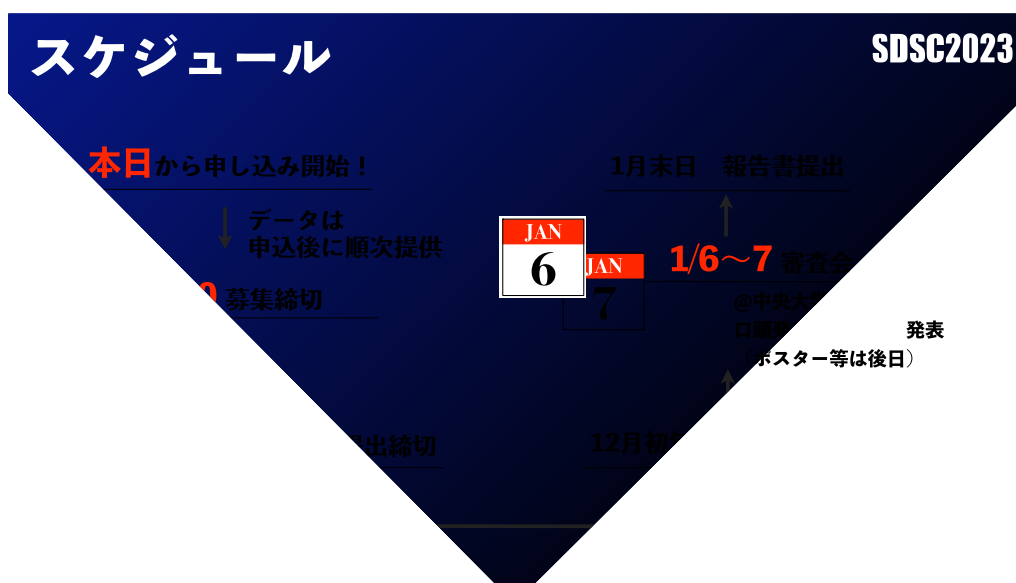


図 2：スポーツデータサイエンスコンペティションの大まかなスケジュール。データを貸与頂いたら期日までに必ず解析成果を书面報告しなければならない制約があることに注意されたい。さらに、書面審査の結果次第では審査会から選外になってしまう場合もある厳しい競技会である。

表彰状

陸煒，盛拓矢，北島栄司，宮田龍太 殿

講演演題

行動認識モデルを用いた

柔道試合動画からの一本判定

2023年度スポーツデータサイエンスコンペティ
ション・柔道部門におけるあなたの講演は入賞に
選ばれました

その栄誉をたたえこれを表彰いたします

令和6年1月7日

日本統計学会スポーツデータサイエンス分科会

主査 酒折文武

図3：今回獲得した表彰状。